

平成 25 年度 工事満足度調査結果

1 調査概要

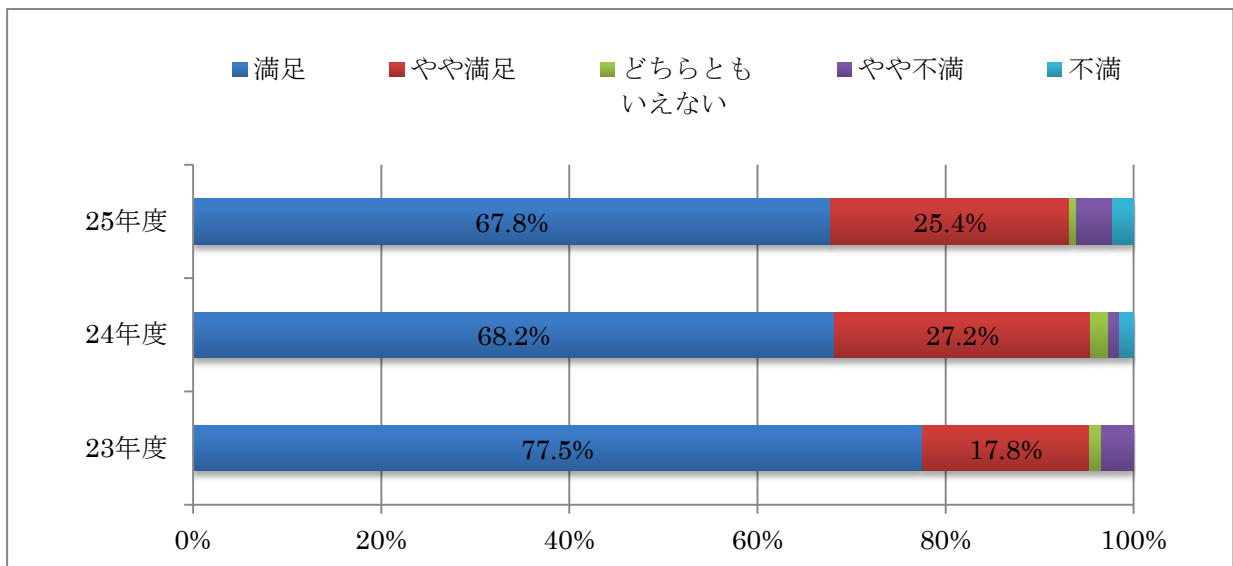
平成 25 年度工事満足度調査を実施いたしました。

今回の調査は、平成 25 年 10 月 1 日以降に契約した平成 25 年度工事の工事対象施設管理者の方にアンケートをお願いし、264 名の方からご回答をいただきました。

2 結果

工事全般に対する総合満足度

満足+やや満足：24 年度=95.4% → 25 年度=93.2%



平成 25 年度の調査結果では工事全般に対する満足度が前年度比でわずかに減少しました。

施設管理者から頂いたご意見の多くは**公衆災害防止への意識不足、工程に関する施設との調整不足、施設特性の理解不足**に関するものです。

3 改善に向けて

調査結果をふまえ、保全公社と工事施工者が一体となって工事満足度の改善に努めます。

1. 公衆災害防止意識の向上：**工事安全管理施工計画書**を活用します。
2. 工程に関する施設との調整、施設特性の理解の向上：着工打合せの際に施設との綿密な打ち合わせを行い、日々の調整、連絡をきめ細かく行います。

4 自由意見欄（抜粋）

(1) 安全対策や整理整頓について

- 強風で工事フェンスが 2 度ほど倒れてしまったが、休日や夜間なので運よくケガ人は出なかった。
- 子供の休み時間に、物品搬入をする業者がいた。
- 道路舗装の切断作業時に誘導員不在であった。
- 雪降しの際、勝手に園の道具を使用し、元の場所に戻されていなかった。

(2) 工程について

- 事前に提出された工程表にあわせて日程を調整し、待機をしていたが工事が行われない日があった。
- 予定開始時刻に来ないことが多かった。
- 作業員の来校時間が何度か連絡なしで変更されていた。
- 翌日来ると言って帰ったが、連絡なくその翌日に来て工事するのが気になった。
- いつ作業に入るのか、当日にならないとわからない状態でした。
- 工事の終了時間の説明がないまま遅くまで工事をされる時がありました。
- 予定外の日時に連絡なしに何度も作業がありました。
- 停電によるサーバー停止を知らされておらず、市IT推進課から無断で停止させたことを注意された。

(3) 工事内容の説明や工事中の連絡調整について

- 「大きな音の出る作業はない。」と説明を受けたが、壁にドリルで穴をあける作業などは、やはり授業に支障をきたした。事前に細かく説明してほしいと思った。
- 事前説明では「人は通れるようにする」であったが、実際は「人は通らないでほしい」になっていることがあった。
- 着工前に詳しい工事内容の説明が無かったため、施工内容が分からなかった。
- 工事内容について聞いたときに「書類に書いてあるので連絡済のはず」と言われた。

(4) 工事の仕上がりについて

- 門の塗装について、周りの部分へのはねが気になる仕上がりであった。
- 機器の説明不足で操作上の不備が出て困った。

(5) 工事全般について

- 請負業者に施設の特異性をもう少し理解してほしいと思った。
- 授業中に工事音がどうしても気になることがあった。
- 工事車両が当所の予定より多くなり、指導した。
- 駐車場所、喫煙場所、鍵の受け渡しが事前の打合せ通り行われないことがあった。（事前打合せの内容が下請けに徹底されていなかった。）
- 施工の際に事前に入場者の申請がされなかった。
- 工事業者の担当者が「土日も副校長がいるのがあたり前」と思っていたようで、何度か説明した。